

# Mixed Plate

## 催し案内

12/31 ~ 1/6

スケジュールは変更になる場合がありますので  
予めご了承ください。

▼31日(木)  
「木曜午餐会」大晦日のため休講。問い合わせは  
341-3547(新名)まで。

「大晦日のパーティ、花火」  
\*アロハタワー・マーケットプレイス=6pm~2am、  
8カ所のステージでエンターテイメント、フードトラ  
ック、花火。切符\$40から

\*ワイキキ沖で打ち上げ花火=11:55pm~12amま  
では小規模の花火、12amに大がかりな打ち上げ花火。  
ビーチのどこからでも見る事が出来る。ラジオでは105  
KINE FMが花火に合わせた音楽を放送。

\*カハラ・カウントダウン・大晦日のパーティ=カハラ・  
ホテル&リゾート。ピュッフェ、ミュージック、ダンス。  
ホテル宿泊者\$100から、非宿泊者\$150から

▼1月2日(水)  
「Straight No Chaser」8pm、プレイズデル・コンサ  
ートホールで。10人のカペラ・グループによる新旧ト  
ップ40ヒット曲。\$29.50~\$59.50、ticketmaster.com  
866-448-7849

■予告  
■1月7日(木)

「木曜午餐会」新年祝賀講演会。10:30am、アラモ  
アナホテルのガーデンラナイで。講師=三澤 康(みさわ  
やすし)在ホノルル日本国総領事。演題「TPP(環太平  
洋パートナーシップ協定)とは何か?日本、アメリカ、  
アジアそして世界に与える影響」。昼食後、講師=岩男  
保博(いわおやすひろ)米太平洋海兵隊司令部連絡官。  
演題「日本の防衛力を語る」。問い合わせは341-3547(新  
名)まで。

■1月8日(金)&9日(土)  
「ディズニー・イン・コンサート」金7:30pm、土2pm、  
プレイズデル・コンサートホールで。ハワイ・シンフォ  
ニー・オーケストラ。\$27から。hisymphony.org

■1月10日(日)  
「クアナ・トーレス・カヘレ」7:30pm、ハワイ・シアタ  
ーセンター(1130 ベセル)で。\$42、\$52 hawaiiathre.  
com 528-0506

◆開催中  
◆1月1日(金)まで  
「ホノルル・シティライト」8am~11pm、ホノルル・  
ハレ(市庁舎)で。

◆1月3日(日)まで  
「ホリデー・レーザーショー」マチネ 11:30am & 2:  
30pm、夜のショー水~土7pm、ビショップ博物館のJ.ワ  
トムル・プラネタリウムで。www.bishopmuseum.org

◆1月10日(日)まで  
「屋外アイスリンク」ウオード・ビレッジ・コートヤ  
ード(1240 アラモアナ・ブルバード)で。切符\$15。詳  
細 WardVillageShops.com 369-9600

◆2月1日(月)まで  
「WOW Factor: 身につける世界の芸術」9am~5pm、  
水~月(12月25日を除く)、ビショップ博物館で。ニュー  
ジーランド政府との提携によるファッションとアートの  
合体。入館料大人\$19.95、65歳以上\$16.95、4~  
12歳\$14.95、3歳以下無料。カマアイナと軍人に割引  
あり。847-3511 www.bishopmuseum.org

□隣島  
□12月31日(木)  
カウアイ島大晦日のパーティと花火 5:30~10:30pm、  
花火は9pm、ポイプ・ビーチパークで。花火、バンド、  
フードトラック、映画。無料。poipubeach.org  
808-742-7444

掲載ご希望の方は下記宛にお送りください。  
◎ハワイ報知イベント係  
e-mail editorial@thehawaiihochi.com  
Fax 847-7215  
郵便 Hawaii Hochi 917 Kokea St., Honolulu, HI 96817

# ドキュメンタリー「後藤潤の生き様」 NGN(677)で1月2、3日に放映

ホノカア本願寺ミツシヨンの後藤潤記念委員会(Katsu Goto Memorial Committee)は後藤潤の生き様を再び世に知らしめるためにドキュメンタリー映画「Bringing the Legacy of Katsu Goto to Life」を制作。NGN(677)が1月2日(土)午後9時35分、3日(日)午前0時、午前6時、午後3時15分の4回放映する。

後藤潤(ゴトウカツ)の名は、ハワイ島で1889年に起きた「なぶり殺され電柱に吊るさ

れる」といった極めて衝撃的な殺人事件の被害者として、日系人の記憶に残っている。

後藤は1862年、神奈川県で生まれ、横浜で仕事をした後、1885年の第一回官約移民とし

て「シティーオブトゥキョー」号でハワイに来た。ハワイ島ハマクア海岸近くのサトウキビ農園で3年の厳しい労働の後、商店の経営を始めた。

英語が堪能であった後藤はプランテーションで働く移民達のリーダー的な存在となり、耕主らに労働者側の意見を代弁するようになった。商才にも

たけ、事業を進展させた事から、嫉妬した白人商売敵とその仲間3人から殺害されたという。

裁判はアルバート・フランス・ジャッド裁判長が公正な審理をしたというが、刑期は短く、且つハワイ共和国のスタンフォード・ドール大統領による特赦などあり、その時代に許されていた白人社会による不当な圧力

THE NIPPON GOLDEN NETWORK PRESENTS

BRINGING THE LEGACY OF KATSU GOTO TO LIFE

A PREVIEW AND BEHIND THE SCENES LOOK AT THE MAKING OF THE DOCUMENTARY

"FREEVIEW" PERIOD ON NGN 1 CHANNEL 677  
SATURDAY JAN. 2 9:35 P.M.  
SUNDAY JAN. 3 12:00 A.M.  
SUNDAY JAN. 3 6:00 A.M.  
SUNDAY JAN. 3 3:15 P.M.

WWW.KATSUGOTOMOVIE.ORG

を否定出来ない。後藤は27歳で悲劇的な死を遂げたが、彼の遺産は現在も生きている。後藤の姪のDr.嘉屋文子(1985年に叔父の死の真相を知り、「後藤潤のこと」という本を著している。ハワイ生まれで、広島で被爆した嘉屋さんは叔父のリンチによる殺害、また自分の被爆という悲劇にも拘らず、日米の相互理解を深めるために1993年に嘉屋日米交流基金(Goto of Hiroshima Foundation)を設立した。その基金は現在もハワイ大学マノア校のアメリカ研究学部で学者や学生の日米研究に役立つ

今回放映される25分のプレビューでは、ドキュメンタリー制作に携わったメンバーのインタビューも紹介されている。このフィルムのディレクターのダニー・ミラー氏は「このフィルムには力強いメッセージがある」と語り、エグゼクティブプロデューサーのパッツィー・イワサキ氏は「後藤の物語は遺産となったそれはハワイの物語であり、移民の物語であり、国家の物語であり、語り継がねばならぬ物語である」と語っている。

ヒガ・トーマス氏  
ハワイ島オラア生まれ、ホノルル在住。米国防軍朝鮮戦争退役、ハワイアン電話会社のインストラクター。リペアマンを引退したヒガ・トーマス・タダシ氏(83)は12月22日、クイーンズ・メディカルセンターにて死去。遺族は娘ハッチ・ホル・F、兄弟ヒガ・

ジョー、同ダグラス、姉妹ヒガ・トミエ、同ツルコ、バン・エイミー、孫アレクサン・シヨウの諸氏。  
葬儀は1月2日(土)午前11時から細井葬儀所にて営まれます。ピシテーションは午前10時より。服装自由。

ヒラタ・ヒサシ氏  
ハワイ島ヒロ生まれ、エバビーチ在住。米国防軍退役、U・オカダ&カンパニーの配達員を引退したヒラタ・ヒサシ氏(82)は12月18日、コミュニティ・リビングセンターにて死去。  
遺族は妻ヒラタ・ロイス・Y、息子ヒラタ・クライド・H、同ウエイ

タカラ・トーマス氏  
ホノルル生まれ、ホノルル在住。米国防軍退役、米国防軍のバス・ドライバーを引退したタカラ・トーマス・ヨシミ氏(75)は12月17日、ハレホアロハにて死去。  
遺族は兄弟タカラ・フレデリック・H、姉妹ウエハラ・ジェーン・Sの諸氏。  
葬儀はプライベートにて営まれました。

### 訃報

謹んでお悔やみ  
申し上げます。

ご葬儀のご用命は

# 細井葬儀所

ヌアヌ街とクワイ街角

☎(808)538-3877

新年号が刷り上がった日の夜、自分が担当したページを読んでいる夢があちこちで目につくという悪夢だった。

さて、今年もあますところ2日。毎週この欄をお読みいただき、ありがとうございます。

2016年の皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

(厚)

カパラマ雑誌  
Kapalama zaki

老夫婦だけのクリスマス。忙しい時期でもあり、子どもが巣立って久しいのだから、もう何もしなくても良いのでは、と毎年思う。  
しかし故郷を離れ、年を重ねた今、幼少時よりクリスマスをお祝いして育った主人にとっては、懐かしい、特別なものではないかと最近思い直すようになった。  
結婚というのは、大なり小なり相手のために妥協することが多いが、国際結婚の場合はその度合いが大きい。  
『自分の方が相手の数倍も我慢している』という長年の思いこみを捨てる必要があることに、今頃やっと気がついた。